

みずほCustomer Desk Report 2018/11/19号(As of 2018/11/16)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	113.65 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.57	1.1325	128.61	1.2773	0.7272
SYD-NY High	113.62	1.1420	128.88	1.2877	0.7338
SYD-NY Low	112.65	1.1322	128.13	1.2762	0.7251
NY 5:00 PM	112.82	1.1419	128.86	1.2839	0.7333
NY DOW	25,413.22	123.95	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,247.87	▲ 11.16	日本10年債	0.1000	▲ 1.00bp
S&P	2,736.27	6.07	米国2年債	2.8061	▲ 4.99bp
日経平均	21,680.34	▲ 123.28	米国5年債	2.8808	▲ 5.46bp
TOPIX	1,629.30	▲ 9.67	米国10年債	3.0638	▲ 4.56bp
シカゴ日経先物	#N/A	#N/A	独10年債	0.3650	0.70bp
ロンドンFT	7,013.88	▲ 24.13	英10年債	1.4095	4.20bp
DAX	11,341.00	▲ 12.67	豪10年債	2.6775	▲ 4.75bp
ハンセン指数	26,183.53	80.19	USDJPY 1M Vol	6.95	0.15%
上海総合	2,679.11	10.94	USDJPY 3M Vol	7.30	▲ 0.03%
NY金	1,223.00	8.00	USDJPY 6M Vol	7.85	0.10%
WTI	56.68	0.00	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
ORB指数	187.30	1.76	EURJPY 3M Vol	9.26	▲ 0.20%
ドルインデックス	96.47	▲ 0.46	EURJPY 6M Vol	9.56	▲ 0.06%

【昨日の指標等】

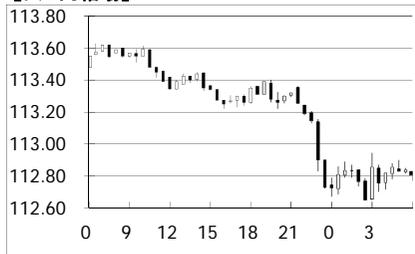
Date	Time	Event	結果	予想
11月15日	19:00	欧	CPI(前月比/前年比)	10月 0.2%/2.2%
	22:30	米	クラリダFRB副議長 世界景気鈍化の兆候有り。Fedは世界景気の見通しを考慮すべき。	0.2%/2.2%
	23:15	米	鉱工業生産(前月比)	10月 0.1%
11月16日	01:30	米	エバンス・シカゴ連銀総裁 政策金利3.25%まで引き上げが合理的。	0.2%

【本日の予定】

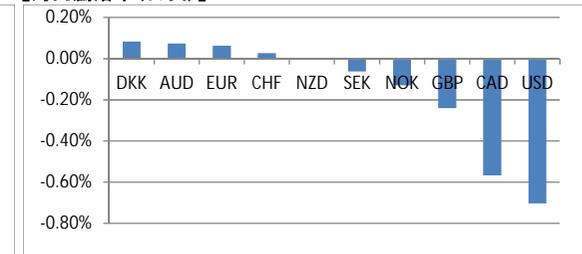
Date	Time	Event	予想	前回
11月19日	12:30	日	黒田日銀総裁 講演	-
11月20日	00:45	米	ウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁 講演	-

東京	東京時間のドル円は113.57レベルでオープン。前日のラプ英EU離脱担当相の辞任により英政府の混乱とクワエッジへの警戒感が意識され、ドル円は朝から軟調な展開。その後も、米長期金利が低位推移するなか、ドル円はじりじりと113.28まで下落し、同水準で海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.28レベルでオープン。特段の材料はなく113.18-40円の狭いレンジの中でやや円買いが勝り113.20レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1348レベルでオープン。朝方はポンドが下げ止まっていたことや欧州株が堅調だったことを受けユーロが1.1368まで買戻されるが、ECBラウギ総裁の講演がト派の捉えられると売り戻され一時1.1322に低下し1.1338レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では週末を控えややドル売りが強まり、ドル円はじり安で推移し、113.20レベルでNYオープン。朝方は、9月に就任したクラリダFRB副議長が初の公でのインフラユーで、世界景気鈍化の兆候が見られ、Fedは世界景気の見通しを考慮に入れるべきとの見方を示したこと、ドル売りが優勢となり、米10月鉱工業生産が予想を下回ったこともあり、112.67まで下落する。その後は株式市場がプラス圏まで戻す局面では112.89まで戻すが、株が横ばいまで下落する展開に再び112.65まで反落する。午後は、一旦112.94まで戻すが、ドル円のチャートが一目均衡表の雲の中に入ると、ドル円の値は重く、112.82レベルでクロスした。一方、昨日辞任すると噂のあったゴープ英環境相が残留することが明らかになり、ポンド、ユーロ買いが優勢となり、ユーロドルは1.1368まで戻し、1.1338レベルでNYオープン。朝方は、クラリダFRB副議長の発言を受けたドル売りに、ユーロドルは1.1412まで急速に買い戻される。その後やや小振む局面もあったものの、再びドル売りが強まり、1.1420まで上昇し、1.1419レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.50-113.50	1.1380-1.1480	128.50-129.50

【マーケットインプレッション】

先週金曜日のドル円は弱含んだ。アジア時間は113.55円前後でもみ合い後、日経平均株価が下落するにつれてリスク回避の売りが強まり、一時113.25円まで下落。海外時間には、クラリダFRB副議長とカブラン米ダラス連銀総裁がテレビインタビューで世界経済の減速リスクについて言及すると、米長期金利の低下とともにドル売りが広がり、一時112.64円まで値を下げた。しかしながら、一時は140ドル超下落したダウ平均が持ち直し、220ドル超上昇した事に加え、トランプ米大統領が「中国は貿易合意を希望している。同国に追加関税を課す必要がなくなる可能性がある」などと述べたことが相場を下支えた。本日は、日本株や中国株が持ち直すせば、リスク選好により、前週末からのNZドル、豪ドル、ユーロ、スイス・フランなどの上昇が支援されやすく、ドル/円、クロス円ともに底堅い動きを予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。